

## 23春闘 事実上のスタート 労使トップが会談 賃上げ「協調」で一致

本日(23日)、経団連の十倉会長と連合の芳野会長のトップ会談が行われ、2023春闘が事実上のスタートを切りました。十倉会長は、「デフレからの脱却と、人への投資の促進による構造的な賃金引き上げを目指した企業行動への転換を実現する正念場かつ絶好の機会である」と発言。



これに対し、芳野会長は「労使が力を合わせて日本の未来を作りかえるターニングポイントとすべきである」と応じ、物価高を踏まえた賃上げに、労使協調で取り組むことが重要であるという認識で一致しました。

### 物価は上昇、「実質賃金」は減少! ?

厚労省は、物価の影響を反映した「実質賃金」(2022年11月分)について、前年同期比3.8%減と発表。一方で物価上昇は前年同期比3.7%増と40年11カ月ぶりの高水準に。特に生鮮食品は前年同期比6.8%増、電力料金は4月から平均30%値上げすると見られ、私たちの生活は一層厳しくなると予想。



物価は上昇し続けており我慢の限界だ!  
JR東労組に結集して賃上げを求めよう!